

contents

はじめに	3
本書について	
1. 本書の目的と活用法	5
2. コーパスデータと分析手法	9

Part1

基礎編 Moveの概略：論文の「型」

1 生命科学英語論文のMoveとその特徴 23

1 IMRaD型とIRDaM型	23
2 IntroductionのMoveとその特徴	24
3 ResultsのMoveとその特徴	27
4 DiscussionのMoveとその特徴	29
5 Materials & MethodsのMoveとその特徴	31

2 Moveとパラグラフの関係 35

1 IntroductionのMoveとパラグラフ構成	35
2 ResultsのMoveとパラグラフ構成	38
3 DiscussionのMoveとパラグラフ構成	39

3 IntroductionのMoveキーワードとキーフレーズ 45

1 頻出単語とMoveキーワードの比較	45
2 IntroductionのMoveキーワード	46

3 I Move-1 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	48
4 I Move-2 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	50
5 I Move-3 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	52

4 Results の Move キーワードとキーフレーズ 54

1 Results の Move キーワード	54
2 R Move-1 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	54
3 R Move-2 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	58
4 R Move-3 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	62

5 Discussion の Move キーワードとキーフレーズ 65

1 Discussion の Move キーワード	65
2 D Move-1 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	65
3 D Move-2 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	68
4 D Move-3 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	70

6 Materials & Methods の Move キーワードとキーフレーズ 72

1 Materials & Methods の Move キーワード	72
2 M Move-1 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	74
3 M Move-2 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	76
4 M Move-3 の Move キーワードとキーフレーズの特徴	76

Part2

本編 英語定型表現集

Introduction における Move/Step 別の頻出定型表現 88

I Move-1：研究対象の紹介	89
Step ① 研究対象の背景情報（定義・重要性・特徴）	90
1) 研究対象を定義する表現.....	90
2) 研究対象の重要性や重篤性を強調する表現.....	93
3) 研究対象の特徴を説明する表現.....	95
Step ② 研究対象に関する課題の提示	98
1) 未解明の課題を提示する表現.....	99
2) 課題解決の必要性を訴える表現.....	100
I Move-2：先行研究と問題提起	102
Step ① 重要な先行研究の紹介（着眼点の提示）	103
1) 対象の特徴を説明する表現.....	103
2) 先行研究を紹介する表現.....	104
3) 最近の重要な先行研究を紹介する表現 着眼点の提示表現.....	107
4) 先行研究の示唆を示す表現.....	108
Step ② 解くべき問題の提示	109
1) 問題点を提示する表現 1 解明されていないことを述べる.....	109
2) 問題点を提示する表現 2 疑問点を述べる.....	112
3) 対象の可能性を示す表現.....	113
I Move-3：本研究の紹介	114
Step ① 本研究の概略	115
1) I Move-3 冒頭の Signpost 1 Here, we ~.....	115
2) I Move-3 冒頭の Signpost 2 To ◎ ..., we ~.....	116

3) 主な結果を述べる表現	we show that ~	117
4) 主な検討内容を述べる表現	we investigated ~	118
5) 主な実験方法を述べる表現	we used ~	119
Step ②	本研究で得られた知見のまとめと展望	119
1)	得られた知見の解釈・まとめ・結論を示す表現	120
2)	展望を述べる表現	121

Resultsにおける Move/Step 別の頻出定型表現 124

R	Move-1：実施した実験の説明	126	
Step ①	背景情報と先行研究	127	
1)	対象の性質を説明する表現	128	
2)	先行研究を紹介する表現	128	
Step ②	実験を実施した根拠や仮説	129	
1)	根拠（理由）に基づいていることを示す表現 1	Because ~, we	130
2)	根拠（理由）に基づいていることを示す表現 2	動詞 + us to do	131
3)	根拠（理由）に基づいていることを示す表現 3	therefore	132
4)	実験の前提となる仮説を示す表現		133
Step ③	実験を実施した目的（to不定詞）	134	
1)	文頭の to 不定詞 1	whether/if/how 節を目的語とする表現	135
2)	文頭の to 不定詞 2	評価を行うための表現	135
3)	文頭の to 不定詞 3	知識を広げる意味の表現	136
4)	文頭の to 不定詞 4	仮説や疑問の検証を目的とする表現	137
5)	文頭の to 不定詞 5	確認を行うときの表現	139
6)	文頭の to 不定詞 6	具体的な実験内容や方法を示す表現	139
7)	実験目的を示すための文頭の副詞句の表現		140
8)	意図を示す表現	~しようとした	140

Step④ 実験の実施 (行ったこと)	141
1) 検討した内容を示す表現 1 We ~ whether/if節; われわれは…かどうかを～した.....	142
2) 検討した内容を示す表現 2 We ~ the ...; われわれは…を～した.....	142
3) 実施した実験について述べる表現 1 能動態表現.....	143
4) 実施した実験について述べる表現 2 受動態表現.....	144
5) 列挙・追加を示す表現.....	146
6) 文頭の to 不定詞で目的を示した後に行ったことを述べる表現 To ~, we ...; ~するために, われわれは…した.....	146
R Move-2 : 実験結果の提示	147
Step① (注目すべき) 発見の提示	148
1) 注目すべき発見を述べる表現.....	149
2) 結果が得られたことを示す表現 受動態: ~が観察された (was observed) など.....	150
3) 確認したことを示す表現.....	151
4) 図表の提示表現.....	151
Step② 量的 (質的) 変化の提示	152
1) 変化を述べる表現 1 われわれが, ~をみつけた: we observed/found ~.....	153
2) 変化を述べる表現 2 実験 (結果) が, ~を明らかにした: showed/revealed ~.....	154
3) 変化を述べる表現 3 対象が, ~を示した: exhibited/displayed/showed ~.....	154
4) 変化を述べる表現 4 ~を引き起こした.....	156
5) 変化を述べる表現 5 受動態.....	156
6) 変化を述べる表現 6 there was ~.....	157
7) 有意な変化を論じる表現 significantly.....	158
8) 完全な抑止を示す表現 completely.....	159
Step③ 結果の比較	160
1) 比較級と than を使う表現.....	161
2) compared を使う比較表現.....	163
3) 一致を示す表現.....	163
4) 関連性を述べる表現.....	164

Step ④ 変化がなかったことの提示 (否定の表現)	165
1) 副詞を用いる否定表現 not.....	166
2) 形容詞を用いる否定表現 no.....	168
3) 変化がなかったことを示す表現 remained.....	170
Step ⑤ 情報の追加や対比	170
1) 文頭のつなぎ表現.....	171
2) 文中で also を用いる表現.....	172
3) 対比表現.....	173
R Move-3 : 結果についてのコメント	174
Step ① 結果の解釈	175
1) 結果の解釈を述べる表現 1 文で示す場合.....	175
2) 結果の解釈を述べる表現 2 現在分詞構文や which を使う場合.....	176
3) 可能性や必要性を述べる表現.....	177
4) 性質や様式を述べる表現.....	179
Step ② 結果の一致	180
1) 仮説や先行研究と一致していることを示す表現.....	180
Step ③ 結果のまとめと結論	181
1) 結果全体を解釈する表現 まとめ.....	181
2) 結論を述べる時の表現.....	182
3) 対象の重要性や必要性を述べる表現.....	183
Discussion における Move/Step 別の頻出定型表現	186
D Move-1 : 本研究の概略	188
Step ① 背景情報の再提示	189
1) 背景情報や問題を再提示する表現.....	189
Step ② 本研究の成果の概略	190
1) 本研究で明らかにした知見の概略を示す表現.....	191

Step ③ 本研究の結論と意義	192
1) 本研究の結論や意義を示す表現	192
D Move-2：個々の実験の考察	195
Step ① 個々の実験の背景と先行研究	196
1) 最近（以前）の先行研究に言及する表現	196
Step ② 個々の実験結果の提示	198
1) (重要な) 結果を再提示する表現	198
2) 否定の表現	200
Step ③ 個々の実験の解釈・主張	201
1) 解釈や主張を述べる表現	202
2) 可能性を述べる表現	205
3) 異なる解釈を述べる表現	207
4) 先行研究などとの比較表現	209
Step ④ 個々の実験の課題	210
1) (残された) 問題点を述べる表現	210
2) 将来の課題を述べる表現	211
D Move-3：まとめと将来展望	212
Step ① 本研究のまとめと結論	213
1) まとめや結論を述べる表現	213
2) 可能な解釈を述べる表現	215
Step ② 本研究の将来展望	216
1) 研究の有用性を述べる表現	216
2) 残された課題を示す表現	219

Materials & MethodsにおけるMove/Step別の頻出定型表現 222

M Move-1：研究試料の準備	225
Step ① 研究試料の入手と作製・調製	225
1) 研究試料・試薬の紹介と入手先の提示表現.....	226
2) 研究試料の製作や調製について述べる表現.....	227
3) 先行研究などを参照して方法を示す表現.....	230
Step ② 研究試料の維持管理・処置	231
1) 研究試料の維持や準備について述べる表現.....	232
2) 研究試料・対象の処置について述べる表現.....	235
Step ③ 研究倫理と標本サイズ	238
1) 研究倫理に関する表現.....	238
2) 標本サイズに関する表現.....	240
M Move-2：実験の実施	241
Step ① 実験の具体的な手順	241
1) 準備・処理・回収・固定について述べる表現 細胞を用いるとき.....	242
2) 試料の調製・固定について述べる表現 組織などを用いるとき.....	245
3) 分析の方法について述べる表現 抗体などを用いるとき.....	247
4) DNA/RNA を扱う実験について述べる表現.....	251
5) 実験の順番を示す表現.....	253
Step ② 実験・分析・定量化の実施	254
1) 実験の実施について述べる表現.....	255
2) 定量的な実験について述べる表現.....	256
3) ソフトウェアによる分析を示す表現.....	258
4) 先行研究を参照して実験方法を示す表現.....	259

M Move-3：統計解析とバイオインフォマティクス	261
Step ① 統計解析とデータ提示	261
1) 統計解析について述べる表現	261
2) データ提示について述べる表現	265
Step ② 大規模データのコンピューター解析	266
1) 遺伝子配列データのマッピングに関する表現	266
2) その他の大規模データの解析に関する表現	267

Part3

応用編 ストーリー展開のためのヒント

1 Introductionのストーリー展開	273
1 Introductionの構造	273
2 I Move-1（研究対象の紹介）の冒頭文と最終文の分析	276
3 I Move-2（先行研究と問題提起）の冒頭文と最終文の分析	286
4 I Move-3（本研究の紹介）の冒頭文と最終文の分析	296
5 Introductionのストーリー展開のまとめ	306
2 Resultsのストーリー展開	309
1 Resultsの構造	309
2 Results 冒頭文（ R Move-1の1巡目）の分析	310
3 R Move-1（実施した実験の説明）の2巡目以降の冒頭文の分析	315
4 R Move-2（実験結果の提示）の冒頭文の分析	319
5 R Move-3（結果についてのコメント）の冒頭表現の分析	323
6 R Move-1～3における頻出動詞と主語のまとめ	326

7 Results のストーリー展開のまとめ	328
-------------------------------	-----

3 Discussion のストーリー展開 329

1 □ Move-1 (本研究の概略) の冒頭文と最終文の分析	329
2 □ Move-2 (個々の実験の考察) のパラグラフ冒頭文と最終文の分析	337
3 □ Move-3 (まとめと将来展望) の冒頭文と最終文の分析	343
4 Discussion のストーリー展開のまとめ	352

4 Materials & Methods の小見出しとキーワード 360

1 Materials & Methods の小見出しの分析	360
2 Materials & Methods のキーワードと小見出しの対応	367

コラム

1 Introduction と Discussion の対応関係	34
2 Move と小見出しの存在率	42
3 Title の分析と付け方	79
4 つなぎの副詞と we の組み合わせ	268
5 ストーリー展開のつくり方—ABT 構造—	354
6 文と文のつながり—旧情報の活用—	373